

# 歴史講座「古資料が語る新潟の歴史」（平成17年度～令和4年度）

(敬称略)

年度	開催日	演題	講師
令和4年度	11月23日	「都市新潟の成長・拡大と 中心機能の移転・拡散・再編（仮説）」	伊東 祐之（新潟市歴史博物館みなとぴあ 前館長）
令和3年度	2月23日	（新潟市文書館の開館年度につき、記念講演会を開催） 「公文書館を地域の知と歴史の拠点に」	片山 善博（早稲田大学大学院政治学研究科教授）
令和2年度		（新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止）	
令和元年度	9月7日	「新潟市域の山城と城郭」	横山 勝栄（新潟県考古学会）
		「月潟図書館所蔵・文禄2年年貢請取状を読む －中世における月潟地域の開発と領有を考える－」	長谷川 伸（新潟市歴史文化課）
	9月21日	「古町花街の成り立ちと現代的意義」	岡崎 篤行（新潟大学工学部 教授）
		「明治天皇巡幸関係資料を読む ー新潟市役所文書を中心にー」	高野 まりい（新潟市歴史文化課）
	10月12日	「オランダに残る明治期新潟の記録」	西田 泰民（新潟県立歴史博物館専門研究員）
		「幕府北海検使開港場検分復命書を読む ー新潟が開港場に選ばれた理由を探るー」	田中 良成（新潟市歴史文化課）
	10月19日	「幕末期新発田藩の地域と海防」	高橋 拓也（新発田中央高等学校教諭）
		「江戸時代の佐潟用水関係資料を読む ー佐潟用水引方仮割証文（赤塚本間家文書）よりー」	高原 雅美（新潟市歴史文化課）
平成30年度	9月1日	「新潟築港と近代的港湾都市の形成」	稲吉 晃（新潟大学法学部 准教授）
		「写真・地図・絵図でたどる新潟港のあゆみ」	小島 成生（新潟市歴史文化課）
	9月8日	「雑居地新潟と外国人」	青柳 正俊（新潟県立近代美術館副館長）
		「幕末維新时期における新潟港の水深図を読む」	長谷川 伸（新潟市歴史文化課）
	9月29日	「近世から近代の新潟の回船問屋」	横木 剛（新潟郷土史研究会 理事）
		「新潟表記録」にみる新潟奉行の異国船対策」	高原 雅美（新潟市歴史文化課）
平成29年度	9月2日	「山際シキと日露戦争」	横山 真一（新潟県立文書館 嘱託員）
		「中野家文書から見る明治末期の原油川船輸送」	有田 一正（新潟市歴史文化課）
	9月23日	「人の移動を通して見る江戸時代の新潟」	本田 雄二（元新潟県文化行政課長、前県立巻高等学校長）
		「沼垂と鮭 ー沼垂の鮭関係資料を読むー」	高野 まりい（新潟市歴史文化課）
	10月7日	「新潟町と堀直寄」	杉山 巖（東京大学史料編纂所 学術支援専門職員）
		「戦国期の「新潟」関係資料を読む ー「蒲原郡平嶋之郷新潟津」を考えるー」	長谷川 伸（新潟市歴史文化課）
平成28年度	9月3日	「新潟の町の小学校の歴史ー学校教育資料を読むー」	伊藤 充（新潟大学特任教授）
		「庄屋の見た戊辰戦争ー大安寺村と平島村の庄屋の日記を読むー」	高野 まりい（新潟市歴史文化課）
	9月17日	「日本近現代史研究から見た1964年新潟地震 ー白山小学校児童作文綴の分析を中心にー」	中村 元（新潟大学人文学部 准教授）
		「映像で見る新潟の昭和史」	唐沢 哲也（新潟市歴史文化課）

	10月1日	「新潟湊と良寛」	小島 正芳（全国良寛会副会長）
		「川村奉行の見た新潟町の行事－川村家文書『新潟市中風俗書』を読む－」	有田 一正（新潟市歴史文化課）
	10月22日	「蒲原津・沼垂湊とむすぶ中世の荘園と国領」	高橋 一樹（武蔵大学人文学部 教授）
平成27年度	9月5日	「いわゆる『平安越後古図』の謎」	浅井 勝利（新潟県立歴史博物館専門研究員）
		「『木造伝島山重宗夫妻坐像』の胎内銘を読む－鎌倉南北朝期の蒲原津・沼垂湊を考える－」	長谷川 伸（新潟市歴史文化課）
	9月19日	「内野新川の開削と伊藤五郎左衛門」	斎藤 寿一郎（新潟県立文書館文書調査員）
		「川村修就と遠山金四郎－川村家文書『公事方諸向文通留』を読む－」	島垣 武（新潟市歴史文化課）
	10月3日	「『新潟湊之真景』が語る開港地新潟」	菅瀬 亮司（新潟郷土史研究会副会長）
		「日和山の水先案内人－水戸教関係資料を読む－」	高野 まりい（新潟市歴史文化課）
	10月17日	「新潟の太平洋戦争」	植村 敏秀（前新潟県政記念館長）
		「写真で見る新潟の下町－明治から平成へ、移りかわりから見えてくるもの－」	唐沢 哲也（新潟市歴史文化課）
	平成26年度	9月6日	「出土文字資料からみた古代越後国の内水面交通」
「再び白山嶋関係史料を読む－新発田重家の乱と新潟町人質事件－」			長谷川 伸（新潟市歴史文化課）
9月13日		「類例のなかった長岡藩の竹林政策」	亀井 功（新潟県立文書館嘱託員・燕市吉田郷土史研究会長）
		「小泉蒼軒著『蒼軒日録』を読む」	拝野 博一（新潟市歴史文化課）
9月20日		「世界史のなかの新潟－福沢諭吉からウラジオストックへ－」	麓 慎一（新潟大学教育学部 教授）
		「幕末新潟町で桶の底で三人死んだ事件の資料を読む」	三田 裕子（新潟市歴史文化課）
9月27日		「映像から見た新潟」	原田 健一（新潟大学人文学部 教授）
		「角海浜の毒消し行商に関連した和納・横山家文書を読む」	熊谷 重男（新潟市歴史文化課）
平成25年度		9月7日	「城の山古墳とその周辺」
	「古代越後の鮭関連資料を読む」		相澤 央（新潟市歴史文化課）
	9月14日	「16世紀のころの『新潟』について－高野山清浄心院『越後過去名簿』を見ながら－」	山上 卓夫（新潟郷土史研究会会員）
		「関東管領上杉憲実の出家と室町時代の蒲原津－上杉家文書『上杉長棟越後知行分重書案』を読む－」	長谷川 伸（新潟市歴史文化課）
	9月21日	「北前船の航跡－近世新潟町の廻船－」	菅瀬 亮司（新潟県立文書館文書調査員）
		「上木戸村の御用留を読む」	三田 裕子（新潟市歴史文化課）
	9月28日	「会津・米沢両藩の新潟戦略－戊辰戦争と開港場新潟町－」	溝口 敏麿（新潟大学 名誉教授）
		「明治学制期の学校設立文書を読む」	熊倉 忠夫（新潟市歴史文化課）

平成24年度	9月6日	「史料と地層から読み解く平安時代の地震災害」	小野 映介（新潟大学教育学部 准教授）
		「古代蒲原郡へ逃げてきた家族－神亀3年『山背国愛宕郡計帳』を読む－」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	9月13日	「平清盛の時代における新潟市周辺」	田村 裕（新潟大学 名誉教授）
		「白山島関係史料を読む－新潟に『城』はあったか－」	長谷川 伸（新潟市歴史文化課）
	9月20日	「新潟奉行川村修就の民政－新潟湊の天保改革－」	中野 三義（新潟奉行川村修就研究家）
		「平島村の御用留を読む」	三田 裕子（新潟市歴史文化課）
	9月27日	「開港新潟の外国商人たち」	青柳 正俊（新潟県立歴史博物館副館長）
		「旧小吉村役場 教育上申書を読む」	熊倉 忠夫（新潟市歴史文化課）
平成23年度	9月8日	「鮭を集めた流通センター－古代越後の川と役所－」	木村 英祐（新発田中央高等学校教諭）
		「南区馬場屋敷遺跡出土の木簡を読む」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	9月15日	「上杉謙信と戦国時代の新潟」	前嶋 敏（新潟県立歴史博物館主任研究員）
		「『天正十四年五月 景勝公御上洛之日帳』を読む」	鈴木 善士（新潟市歴史文化課）
	9月27日	「史料からみる湊町新潟」	原 直史（新潟大学人文学部 教授）
		「海老ヶ瀬村の『御用状諸書附留帳』を読む」	三田 裕子（新潟市歴史文化課）
	9月29日	「明治12年新潟コレラ騒動をめぐって－明治初年新潟町の社会情勢－」	本間 恂一（新潟市文化財保護審議会会長）
		「中央区建設課引き継ぎ砂防関係文書を読む」	金子 正雄（新潟市歴史文化課）
平成22年度	10月7日	「越後と都を結ぶ古代の道」	浅井 勝利（新潟県立歴史博物館）
		「平安時代の越後国の災害記事を読む」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	10月14日	「越後にもあった川中島の合戦」	田中 聡（長岡工業高等専門学校）
		「絵図・地図で見る信濃川・阿賀野川河口の変化」	福田 仁史（新潟市歴史文化課）
	10月28日	「慶応4年長岡領巻・曾根地方世直し一揆の史料を読む」	松永 克男（元県立新潟商業高等学校）
		「古文書が語る新潟町の火災」	小林 吉男（新潟市歴史文化課）
	11月4日	「身近に歴史をたずねる－書状の姿100年の変遷－」	本井 晴信（新潟県立文書館）
		「明治40年越後鉄道株式会社設立趣意書を読む」	金子 正雄（新潟市歴史文化課）
平成21年度	10月8日	「古代の村と人びとの暮らし」	伊藤 善允（新潟郷土史研究会会長）
		「資料紹介『大沢谷内遺跡出土の九々木簡』」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	10月15日	「直江兼続・大國実頼と中世の新潟」	田中 洋史（長岡市立中央図書館文書資料室）
		「資料紹介『〈天地人〉ゆかりの新潟』」	大平 淳一（新潟市歴史文化課）
	10月29日	「新潟開港への道をたどる」	中野 三義（元新潟市史調査執筆員）
		「資料紹介『新潟 市中風俗書』」	三田 裕子（新潟市歴史文化課）

	11月5日	「北辰隊の軌跡」	真水 淳（東蒲原郡史執筆員）
		「資料紹介『明治天皇巡幸』」	福田 仁史（新潟市歴史文化課）
平成20年度	10月2日	「越後国の誕生と展開」	中林 隆之（新潟大学人文学部 准教授）
		「駒首潟遺跡出土木簡からみた9世紀の蒲原」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	10月9日	「中世新潟の信仰と戦争」	阿部 洋輔（元新潟市史主任編集委員）
		「古資料から見た『天地人』ゆかりの新潟」	大平 淳一（新潟市歴史文化課）
	10月16日	「湊町・新潟の命運を左右した『松ヶ崎掘割』を史料で読み解く」	伊藤 充（新潟市立新潟小学校校長）
		「御封印野新田開発関係資料を読む」	斎藤 寿一郎（新潟市歴史文化課）
	10月30日	「沢海養蚕業の盛衰」	大塚 哲（加茂市史編集委員）
		「新潟市域の自治体警察」	福田 仁史（新潟市歴史文化課）
平成19年度	10月4日	「『新潟誕生』の一考察」	大家 健（技術士 元建設省）
		「『日本書紀』の淳足柵造宮記事を読む」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	10月11日	「古資料から探る旧小澤家住宅」	今野 誠（新潟市歴史文化課）
		「『越後輿地全図』に描かれた新津周辺」	藤塚 明（新潟市歴史文化課）
		「写真とチラシで見る新潟市の映画館」	三田 裕子（新潟市歴史文化課）
	10月25日	「新潟・働く女たちの世界」	金森 敦子（ノンフィクション作家）
		「亀田郷の雨乞い」	福田 仁史（新潟市歴史文化課）
	11月1日	「明治期の白山公園」	植村 敏秀（郷土史愛好者）
「亀田郷の水害－大正6年曾川切れ関連資料を読む－」		斎藤 寿一郎（新潟市歴史文化課）	
平成18年度	10月2日	「威奈真人大村の墓誌を読む」	桑原 正史（加茂市史編集委員）
		「蒲原郡符木簡を読む」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	10月16日	「『越後国往古絵図』から新潟の歴史意識を読み解く」	堀 健彦（新潟大学人文学部 助教授）
		「写真で見る新潟地震」	藤塚 明（新潟市歴史文化課）
	10月30日	「絵図と史料で読む在郷町葛塚」	杉本 耕一（新潟県立文書館嘱託）
		「新潟市域にかかわる近世大地主資料を読む」	遠藤 義典（新潟市歴史文化課）
	11月6日	「亀田郷の治水－新栗ノ木川の開削を中心に－」	三村 哲司（新潟市亀田郷土資料館長）
		「小須戸山通り地域の近代石油資料を読む」	斎藤 寿一郎（新潟市歴史文化課）
平成17年度	11月7日	「上杉謙信・景勝の手紙で戦国時代の新潟をみる」	阿部 洋輔（元新潟市史主任編集委員）
		「的場遺跡出土の文字資料からみた古代の新潟」	相澤 央（新潟市歴史文化課）
	11月14日	「古資料が語る新潟の歴史－写真に注目！」	本井 晴信（新潟県立文書館副館長）
		「江戸時代の新潟町を絵図でみる」	藤塚 明（新潟市歴史文化課）

11月21日	「近世新潟港町形成期の資料を読む」	中村 義隆（新潟郷土史研究会前会長）
	「近世資料が語る会津藩の回米、御用塩輸送と新潟町」	富井 秀正（新潟市歴史文化課）
12月5日	「御雇外国人バルトンの新潟市上水道調査報告と新潟市の上水道敷設」	本間 恂一（新潟市文化財保護審議会委員）
	「日記からみた敗戦前後の新潟」	今野 誠（新潟市歴史文化課）

※講師の肩書は開催当時のものです。

# 歴史講座「古資料が語る新潟の歴史」特別講座 —開港地新潟を語る—

(敬称略)

年度	開催日	内容	講師
平成30年度	12月1日	第1部 講演「廻船から汽船へ—明治前・中期の新潟港—」	伊東 祐之 (新潟市歴史博物館館長)
		第2部 講演「白山公園の魅力とその歴史」	小島 真由美 (新潟市歴史文化課)
		第3部 座談会「開港地新潟を語る」	伊東 祐之・小島 真由美・長谷川 伸 (新潟市歴史文化課)

※講師の肩書は開催当時のものです。